

令和6年度女性営農生活講座開講



営農課は11月29日、本店で令和6年度女性営農生活講座の開講式を開きました。

開講式には受講者約50人が出席。11月講座では、終活カウンセラーの村井麻矢氏を講師に招き、終活セミナーを行いました。また、12月にはクリスマスガラスデコ作りや、お正月用のフラワーアレンジメント教室を楽しみました。



フラワーアレンジメント教室（12月26日）

小学校で出前授業



金融課は12月11日、田舎館村立田舎館小学校の5年生を対象に、出前授業「お金の教室」を開きました。JAバンクの地域金融教育の一環であり、農林中央金庫と連携して実施。児童は、自分たちが農場の経営者となった想定でシミュレーションゲームを行い、お金に関する基礎知識や、計画的な使い方を学びました。



お金の基礎知識を学ぶ児童

水稻生産者へ今後の農業経営の意向調査を実施



尾上グリーンセンターは12月16日、「平川市尾上地域の10年後の水田農業に関する取り組み内容の説明会」を開きました。

高齢化、後継者不足などで水田を耕作しない生産者が増え、地域の水田農業の維持、存続が困難な状況が想定されるにことから、生産組織・大規模農家とJAが今後の地域農業について協議することを目的に開きました。

今後は、生産者の意見を確認するため、10年後の水稲栽培に関する意向調査を、尾上地区の水稲生産者297人を対象に実施します。調査結果を踏まえ、今後の課題解決に向けて協議していきます。



意向調査の内容について説明する職員（右）

令和7年用りんご病虫害防除暦説明会



みなみ地区りんご共同防除連絡協議会（山内誠会長）は12月15日、本店で令和7年用りんご病虫害防除暦の説明会を開きました。同協議会の会員約60人が出席し、令和7年用の散布農薬などを確認しました。

JAの職員が、情勢報告や令和7年用病虫害防除暦の記載内容について説明し、会員は新規薬剤や適期防除について確認しました。



防除について確認する生産者